

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成24年11月1日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



高等部体育祭

児童生徒は様々な場所で活躍をしています。

新校舎で学び始めて、はや2か月が経とうとしています。運動会、体育祭という大きな学校行事を終え、次には文化祭の準備に取りかかっているところです。その間にも、本校の児童生徒は様々な場所で活躍しています。10月13日から15日に開催された第12回全国障害者スポーツ大会では、高等部1年A組 井岡善弘君が、卓球において金メダル、高等部2年1組 田丸翼君がボウリングにおいて銀メダル、高等部2年1組 桂泰斗君、同学年2組 古賀裕喜君がサッカーにおいて岐阜県、静岡県チームと善戦しました。また、中国新聞「みんなの新聞コンクール」では、高等部3年1組が学校新聞の部において、広島市長賞を獲得しています。20日には、PTAでシーティング研修会を実施し、車椅子上の姿勢を直すことで様々な効果があることを、本校教職員、保護者等はもちろんですが、本校児童生徒も参加しました。27日には、広島県高校記録会（陸上）が東広島運動公園で行われ、高等部3年3組 上村勇貴君が400mに出場し、54秒32の記録を出しました。28日には、日本漢字能力検定に17名の生徒が挑戦しました。その他、児童生徒は様々な場所で活躍しています。我々教職員も、児童生徒の活躍に応じて、日本一の施設だけでなく、本校で学んで良かったと思える日本一の教育の創造に努めていきたいと考えています。

□ 高等部体育祭

10月11日（木）秋晴れの下、高等部体育祭を実施しました。新校舎での初めての体育祭でもあり、芝生のグラウンドでカー杯体を動かしました。当日は、学校教育指導担当部長 砂原文男様、障害福祉課長 松崎俊之様、市議会議員の皆様、他多くの御来賓の皆様の御臨席を賜りました。また、御来賓、御家族合わせて382名の皆様から、温かい御声援をいただきました。生徒の日頃の学習の成果を御覧いただき応援していただいたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。応援していただいたことは、生徒の胸に刻まれ、今後の学習への意欲につながっていきます。そして、その意欲は、将来、生徒の生活の質をより高めることにつながっていくことでしょう。



開会式の様子



高1学年種目「高1オリンピック」ナデシコジャパンのゴール



高2学年種目「We are! よさこいソーラン〜更なる高みを目指して」



高3学年種目「踊る大瀬戸内海 ザ・ファイナル 団結して校章を完成せよ」

□ 中学部運動会



入場行進の様子



『ボールでつなごう』 ボールを運んで友達にリレーします。



『きらリンピック〜目指せ金メダル〜』エンディングの演技



『バトンで RUN・RUN!!』精一杯走りました。

前日からの雨で開催が心配されましたが、10月18日（木）は雨も止み、中学部運動会を開催することができました。堂々と入場行進する生徒に、健康福祉局障害福祉課長 松出由美様、出島地区町内会長 山口隆三様、特別支援教育課課長 島筒篤様、他多くの御来賓の皆様、保護者の皆様、計169名の皆様が、生徒一人一人に温かい拍手を送ってくださいました。広く青い空の下、緑の芝生の上で、カー杯の競技をする生徒の姿に感動し、清々しい気持ちになりました。生徒は、学習した成果をしっかりと発揮しました。閉会式の生徒の表情は、達成感に満ちた表情でした。皆様の温かい御声援、ありがとうございました。

□ 小学部運動会

10月25日(木)には、小学部運動会を実施しました。

保護者の方等219名の温かい励ましを受けて、児童は教職員と一緒に元気に演技を行うことができました。御来賓には、市議会議員の皆様、障害自立支援課課長 末定勝実様、生徒指導課課長 開英治様、特別支援教育課課長 島筒篤様、出島町内会副会長 佐々木剛様、景山勉様、学校協力者会議委員長 江上正明様、他多くの皆様に御臨席を賜り、大きな声援を送っていただきました。また、PTA会長、副会長も、他学部の体育祭、運動会にもお出でいただいています。ありがとうございました。運動会では、日頃学習したことを精一杯発揮した児童の努力を評価したいと思います



運動会入場の様子



『あつまれ ぼくらの おひさまパワー』小低グループ



『はしるのだいすき よーいドン!』小高グループ



全体演技『ふたりはなかよし』

□ 平成24年度第2回広島県特別支援学校清掃技能検定

10月13日(土)、14日(日)、本校において、平成24年度第2回広島県特別支援学校清掃技能検定を実施しました。種目は、テーブル拭き、自在ぼうき、ダスタークロス、モップ、スクイージーの各種目で、本校の参加生徒28名はもとより、県立庄原特別支援学校、県立呉特別支援学校、県立三原特別支援学校の生徒が参加し、日頃の学習の成果を発揮しました。本校の生徒は、各種目において、好成績を納めました。2日目には、広島県教育委員会教育長 下崎邦明様が来校され、学校見学とともに、検定の様子を視察され、生徒への温かい励ましの言葉をいただきました。10月27日(土)には、広島大学において、接客部門の検定も行われ、16名が参加しました。技能検定は、清掃、接客、ワープロ、流通・物流、食品加工の5分野に分かれており、広島大学や県内特別支援学校を会場に開催します。生徒の努力への励みにもなり、職業観を育成し、働く意欲の向上を目指すことにもつながり、大変意義のある取組と考えています。技能検定は、広島県市教育委員会の職員の皆様や本校を含め県特別支援学校の教職員の献身的な支えにより行われています。



自在ぼうきの検定の様子



表彰の様子

□ 秋期歯科検診

10月18日(木)、25日(木)に、秋期歯科検診を実施しました。学校歯科医 上田裕次様 他6名の歯科医の方にお願ひし、児童生徒の歯の健診をしていただきました。日頃、健康観察で気になる症状のある児童生徒には、歯科医師に伝えて、助言もいただきました。児童生徒の健康において、食生活は大変重要であり、その食生活を支える歯の健康は、本校でも特に力を入れています。その成果もあり、このたび、広島県教育委員会教育長より、広島県歯の衛生週間関連表彰において、『学校歯科保健優良学校 優秀校』となった旨の通知がありました。また、社団法人日本学校歯科医師会・財団法人日本学校保健会主催の第51回全日本学校歯科保健優良校表彰において、『歯科医師会会長賞』の通知を受けました。11月8日(木)に執り行われる「歯の衛生週間関連表彰等表彰式」で披露していただくことになっています。日頃から、懇切丁寧に児童生徒を見ていただき、学校歯科医上田裕次様他、歯科医の皆様には、深く感謝申し上げます。また、学校、家庭での歯磨きの指導の成果でもあり、保護者の皆様の御協力のお陰です。ありがとうございます。今後も家庭と連携をとって、歯の健康について取り組んでまいります。



広島県教育委員会教育長の視察
(左から2人め)



前田歯科医による歯の健康診断の様子

□ 教育実習

10月15日(月)から26日(金)まで、4名の教育実習生が教育実習を行いました。いずれも、特別支援教育に熱意をもって取り組んでいる学生であり、我々の後を引き継いでくれる大切な人材です。広島市の特別支援教育の充実とその学生の将来の活躍を願って、今後とも教育実習を希望する学生には、その機会を与えていきたいと考えています。



教育実習生による中2国語の授業の様子

□ 学校見学

10月の主な学校見学は、ひろしま生きた自然博物館文人の会の皆様、広島市立小学校校長会広報部の皆様、岩国総合支援学校PTAの皆様、広島県特別支援学校部主事会の皆様等でした。11月、12月もすでに多くの見学会の予定が入っています。多くの方々に見学していただき、本校の施設、設備、教育内容について、情報発信していきたいと思ひます。

岩国総合支援学校PTAの見学の様子

